



令和3年度中学入試合格速報!

“さいたま本部教室”からのお知らせです!!

令和3年度中学入試合格結果!

【さいたま本部教室のみの合格者数です / 在籍3名】

今年もよくがんばりました!

在籍生3名の成果をご覧ください!

みんな合格おめでとう!!

令和3年度中学入試合格速報!

(2月2日現在)

大宮国際中 : 3名合格! (一次合格)

市立浦和中 : 2名合格! (一次合格)

在籍生全員が、一次合格!・3年連続大宮国際中進学!

「合格への二年間」

私は小学5年生の時に、受験コースに入った。当時「大宮国際中に行きたい」という思いは持っていたが、あまり努力はしていなかった。だが、時間が経つにつれて、単元が難しくなったり、宿題の量が増えたりして、苦手意識が芽生えてきた。特に、理科や社会で苦手意識が大きく存在していた。だから、夏期講習では自習をしたり、参考書を活用したりして克服しようとしたが、成果が出たのはその月のテストだけで、それ以降のテストでは成果を出せなかった。そんなような状態が続いたまま、6年生へと進級した。6年生では、9月と11月に適性検査型模試というテストがあり、そのテストで市立浦和中と大宮国際中それぞれの偏差値を超えることを最初の目標に勉強した。9月の模試では大宮国際中の偏差値をギリギリ超えたが、市立浦和中の偏差値は超えることができなかった。自分で解答・解説を見て苦手分野を理解し、それを中心に勉強した。これによって、11月の模試は、両校の偏差値基準を超えることができ、少しずつだが、苦手分野が減り、実力が上がってきていることを実感できた。毎日、塾で自習をしていると、あっという間に一日が過ぎていき、すぐに試験日になってしまった。試験日は思ったよりも緊張せず、自分の力をすべて出し切ることができた。しかし、大宮国際中の問題は難しくなっていて、出題傾向にも変化が見られた。だから、結果にはあまり期待できなかったが、一次・二次と無事に合格することができた。とてもうれしかったし、応援してくれた家族や、友達の期待に応えられることができて安心した。私は、将来JICA職員になって、世界中で困っている人や、苦しんでいる人を助けたいと思っている。私は、この夢を叶えるため、また、応援してくれた人達の期待にさらに応えられるように、大宮国際中を通して、世界に通用する技術や能力を学び、身に付けたい(R.H)。 < † JICA E1 ~ 合格体験記 2021 より